

(講座)薬用資源学

(研究室)薬品構造解析学

(氏名)真木俊英

(職名) 准教授

【研究テーマ】

1. 触媒反応科学に関する研究
2. 分子構造解析用デバイスの分子設計と合成

【論文発表】

A 欧文

(A-a) 原著論文

1. O. Onomura, Y. Ishida, T. Maki, D. Minato, Y. Demizu, Y. Matsumura, Electrochemical oxidation of L-prolinol derivative protected with 1-alkoxy-2,2,2-trifluoroethyl group *Electrochemistry* **74**(8), 645-648 (2006). (IF: 0.545)

【学会発表】

B 国内学会

(B-b) 一般講演

1. 石田幸路, 真木俊英: TOF-MS のためのレーザーイオン化ラベル化剤の開発: 第126回薬学会年会要旨集4, p.142、2006年3月28-30日(仙台)。
2. 石田幸路, 真木俊英: 光開裂性質量分析用イオン化標識剤の開発: 第23回日本薬学会九州支部大会講演要旨集, p.10, 2006年12月9-10日(熊本)。

【特許】

1. 真木俊英, 石田幸路: 質量分析用イオン化標識剤およびそれを用いた質量分析法, 特願2006-170616, 平成18年6月20日。

【過去の研究業績総計】

原著論文(欧文)	43編	(邦文)	0編
総説(欧文)	0編	(邦文)	0編
著書(欧文)	7編	(邦文)	0編
紀要(欧文)	0編	(邦文)	0編
特許	8件		